

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
東京支社入札監視委員会（第14回定例会 持回り開催）審議概要

開催日及び場所		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入札監視委員会議事運営要領第2条第1項により、定例会議を書類の回議をもって会議に替えることで開催（令和3年7月30日委員会終了）	
委員		村瀬均（弁護士）・佐藤典良（元会計検査院事務総長官房審議官）・谷和夫（大学院教授）	
審議対象期間		令和2年10月1日～令和3年3月31日	
工事	抽出案件	件数	3件
	一般競争入札方式(政府調達協定適用対象以外)	相鉄・東急直通線、新横浜軌道敷設他	
	指名競争入札方式	相鉄・東急直通線、0k3・9k3間電車線路設備	
	随意契約方式	相鉄・東急直通線、新綱島駅躯体構築	
役務	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	令和3～4年度東京支社武雄鉄道電気建設所外1箇所発注者支援業務	
物品等	抽出案件	件数	1件
	随意契約方式	北陸新幹線、工所用機械装置（架線作業車（架線延線装置付））保守	
高落札率契約	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	令和2～4年度東京支社新横浜鉄道建設所軌道関係発注者支援業務	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式（政府調達協定適用対象以外） 「相鉄・東急直通線、新横浜軌道敷設他」</p> <p>① 本工事は不調不落となったため不調不 落対策として参加資格を緩和しているが、 最終的に参加者が1者に留まった原因と しては、どのような事情があるのか。今後 の対策として検討していることはあるか。</p> <p>② 1回目の入札と再入札の間で、入札条件 を変更したのか。もし、条件の変更がない 場合、応札額が予定価格以下になるまで同 じ条件で繰り返すのか。</p>	<p>① 不調後に実施したアンケートでは、軌道工事 業界全体において技術員及び作業員の確保が難 しいと回答があった。 　　今後は、技術者及び作業員確保がしやすいよ う、早期の公告や発注見通しへの記載方法の改 善等を検討したい。</p> <p>② 1回目の入札と再入札の間で入札条件は変更 していない。競争入札の場合、入札執行は原則 として2回までとしている。</p>
2	<p>指名競争入札方式 「相鉄・東急直通線、0k3・9k3間電車線路 設備」</p> <p>① 本工事は一度不落となっているが、予定 価格と応札額との乖離の原因は何か。</p> <p>② 不調不落対策として見積活用方式を採 用した工事で低入札価格調査を実施して いるが、低入札調査基準価格を予定価格と 同等の割合で引き上げるのではなく、据え 置くという考えはないのか。</p>	<p>① 近年の労務費の上昇とともに、今回は特殊 作業を行うため、そのための要員の確保という 事象が重なったことから、労務費について予定 価格と応札額の乖離が生じたと考えている。</p> <p>② 見積活用方式で算出した予定価格が適正な金 額であると考えため、その予定価格に基づい て調査基準価格を算出することになる。調査基 準価格を据え置くという考えはない。</p>
3	<p>随意契約方式 「相鉄・東急直通線、新綱島駅躯体構築」</p> <p>① 条件付一般競争入札で2回の公告を行 っているが、2回とも参加申請者がいなか ったのは、施工条件に問題があったから か。</p> <p>② 条件付一般競争入札から隣接工区を施 工する受注者との随意契約に変更された が、工期や予定価格は変更したのか。</p>	<p>① 見積活用方式を採用するなど、参加申請して もらえるような環境を整えたが、工期が厳しく、 また隣接工区などとの作業の競合が想定される ことが要因と思われる。</p> <p>② 全体工程を踏まえると、当該工事の完成時期 の変更はできないため、不調による契約手続き の遅れにより、工期を短く変更した。これに伴</p>

		い、施工方法を見直し、予定価格の積算を変更している。
--	--	----------------------------

別紙（役務）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式 「令和3～4年度東京支社武雄鉄道電気建設所外1箇所発注者支援業務」</p> <p>① 参加者が1者に留まった原因としては、どのような事情があるのか。今後の対策として検討していることはあるか。</p>	<p>① 参加資格要件及び業務内容は、特殊なものではないと考えている。ただし、一者応札の要因の一つとして、もともと九州地区を拠点とする鉄道電気の発注者支援業務を履行できる者が少ないことも考えられる。</p> <p>参加資格要件は、業務を適切に遂行する観点からこれ以上の要件緩和は難しいが、引き続き、落札者決定から履行開始までの準備期間を適切に確保するなど、入札参加者が応募しやすい環境を整えたい。</p>

別紙（物品等）

	意見・質問	回答
1	<p>随意契約方式 「北陸新幹線、工事用機械装置（架線作業車（架線延線装置付）保守）」</p> <p>① 4回にわたり見積金額を出させているが、価格交渉により決定することはないのか。</p>	<p>① 価格交渉は行っていない。</p>

別紙（高落札率契約）

	意見・質問	回答

1	<p>一般競争入札方式 「令和2～4年度東京支社新横浜鉄道建設所軌道関係発注者支援業務」</p> <p>① 参加者が1者に留まった原因としては、どのような事情があるのか。今後の対策として検討していることはあるか。</p> <p>② 1回目の公告で競争参加資格を確認した者が辞退しているが、その理由を確認しているか。 また、この場合何らかのペナルティはあるのか。</p>	<p>① 参加資格要件及び業務内容は、特殊な内容はないことから、1者となった原因については不明である。ただし、今回は年度途中から履行開始する業務であったため、年度初から履行開始する業務と比較すると技術員の配置が困難であったと考えられる。</p> <p>参加資格要件は、業務を適切に遂行する観点からこれ以上の要件緩和は難しいが、引き続き、落札者決定から履行開始までの準備期間を適切に確保するなど、入札参加者が応募しやすい環境を整えたい。</p> <p>② 辞退理由は、予定していた技術員の配置ができなくなったためと聞いている。 入札書提出前の辞退に伴うペナルティはない。</p>
---	---	--

別紙（その他）

	意見等	
1	<p>工事、役務、物品等の全体審議 なし</p>	
2	<p>高落札率契約の全体審議 なし</p>	
3	<p>一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の全体審議 なし</p>	
4	<p>その他 なし</p>	